

令和 7 年 5 月 30 日

横浜市港南区長 様

一般社団法人
こうなん区民利用施設協会
会 長 淡 路 伸 勝

令和 6 年度横浜市野庭地区センター事業報告書

- 1 利用料金収入実績
- 2 利用状況
- 3 収支予算書兼決算書
- 4 ニーズ対応使途一覧
- 5 自主事業報告書
- 6 施設管理計画・実績表
- 7 維持管理・保守点検 実施状況
- 8 委託内容一覧
- 9 修繕一覧
- 10 備品一覧……該当なし
- 11 苦情対応状況報告……該当なし
- 12 サービス向上及び経費節減努力事項報告
- 13 地区センター委員会等開催状況
- 14 利用者からの意見聴取集計結果

(様式1)

施設名 横浜市野庭地区センター

令和6年度 利用料金収入実績

	部屋利用料	キャンセル料	領収金額合計
4月	313,020	7,820	320,840
5月	313,680	6,900	320,580
6月	303,270	6,710	309,980
7月	318,360	13,680	332,040
8月	290,260	9,670	299,930
9月	293,670	4,770	298,440
10月	296,580	3,990	300,570
11月	290,420	10,400	300,820
12月	276,330	13,540	289,870
1月	273,490	7,670	281,160
2月	298,220	5,020	303,240
3月	327,290	7,010	334,300
合計	3,594,590	97,180	3,691,770

【説明】

部屋利用料+キャンセル料=領収金額合計

- *部屋利・・・部屋の利用に対する収受金額
- *キャンセル料・・・キャンセルに対する収受金額

令和6年度地区センター利用状況(団体+個人利用)

施設名 横浜市野庭地区センター

月別	開館日数 (日)	入館者数(人)		利用層別利用数(人)							前年度 合計(B)	前年比(%) A/B
		合計(A)		幼児	小学生	中学生	高校生	大学生等	一般	65歳以上	合計	
4月	29	6,157		200	1,188	770	301	52	1,417	2,229	6,157	108%
5月	30	6,097		154	885	817	378	64	1,367	2,432	6,097	117%
6月	29	5,865		153	892	862	275	107	1,259	2,317	5,865	107%
7月	30	6,336		238	1,033	902	255	95	1,483	2,330	6,336	176%
8月	30	6,175		191	821	1,118	250	104	1,346	2,345	6,175	181%
9月	29	6,285		213	1,223	992	149	71	1,436	2,201	6,285	159%
上半期計	177	36,915		1,149	6,042	5,461	1,608	493	8,308	13,854	36,915	135%
10月	30	7,997		403	1,430	727	249	113	2,147	2,928	7,997	131%
11月	29	7,325		465	1,463	754	299	79	1,744	2,521	7,325	197%
12月	26	5,386		219	937	714	210	73	1,149	2,084	5,386	112%
1月	26	5,609		193	981	733	211	58	1,196	2,237	5,609	105%
2月	27	6,010		209	1,028	774	273	58	1,448	2,220	6,010	77%
3月	30	6,936		218	1,426	1,048	323	87	1,466	2,368	6,936	105%
下半期計	168	39,263		1,707	7,265	4,750	1,565	468	9,150	14,358	39,263	119%
年間合計	345	76,178		2,856	13,307	10,211	3,173	961	17,458	28,212	76,178	126%

月別	居住区別利用数(人)			その他利用数		
	区内	区外	市外	体育室 (人)	リホール (人)	図書貸出 冊数
4月	5,593	435	129	2,311	0	897
5月	5,576	393	128	2,199	0	876
6月	5,325	436	104	5,865	0	977
7月	5,843	432	61	6,336	0	1,019
8月	5,566	522	87	2,387	0	1,012
9月	5,782	434	69	6,285	0	970
上半期計	33,685	2,652	578	36,915	0	5,751
10月	7,423	498	76	7,997	0	986
11月	6,525	704	96	7,325	0	752
12月	4,941	372	73	5,386	0	876
1月	5,088	433	88	5,609	0	875
2月	5,499	437	74	6,010	0	793
3月	6,299	549	88	6,936	0	975
下半期計	35,775	2,993	495	39,263	0	5,257
年間合計	69,460	5,645	1,073	76,178	0	11,008

令和6年度 「横浜市野庭地区センター」 収支予算書兼決算書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	39,669,000		39,669,000	40,137,000	468,000	横浜市より
利用料金収入	3,300,000		3,300,000	3,696,920	396,920	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	447,000		447,000	402,800	44,200	参加費
自主事業収入			0		0	
雑入	885,000	0	885,000	1,170,843	285,843	
印刷代	320,000		320,000	161,515	158,485	
自動販売機手数料	367,000		367,000	445,706	78,706	
駐車場利用料収入			0	0	0	
その他	198,000		198,000	563,622	365,622	カラオケ収入、物品販売、補助金（物価高騰）
収入合計	44,301,000	0	44,301,000	45,407,563	1,106,563	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	23,621,000	0	23,621,000	23,269,306	351,694	
給与・賃金	20,955,000		20,955,000	20,903,571	51,429	館長・副館長及び時給職員17名
社会保険料	1,822,000		1,822,000	1,766,829	55,171	
通勤手当	706,000		706,000	444,010	261,990	常勤職員
健康診断費	120,000		120,000	137,396	17,396	常勤職員・時給職員
勤労者福祉共済掛金	18,000		18,000	17,500	500	
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
事務費	1,444,000	0	1,444,000	1,271,273	172,727	
旅費	30,000		30,000	13,664	16,336	出張旅費
消耗品費	700,000		700,000	822,029	122,029	事務消耗品費
会議ठीい費	20,000		20,000	612	19,388	
印刷製本費	10,000		10,000	0	10,000	
通信費	260,000		260,000	219,254	40,746	電話代・郵送料・インターネット・NHK他
使用料及び賃借料	37,000	0	37,000	40,920	3,920	
横浜市への支払分	37,000		37,000	40,920	3,920	目的外使用料等
その他			0		0	
備品購入費	103,000		103,000	0	103,000	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	24,000		24,000	37,400	13,400	
職員等研修費	0		0	0	0	
振込手数料	0		0	0	0	
リース料	200,000		200,000	113,784	86,216	コピー機・印刷機・カラオケリース
手数料	30,000		30,000	11,110	18,890	
地域協力費	30,000		30,000	12,500	17,500	地域イベント協力費
事業費	947,000	0	947,000	841,396	105,604	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	947,000		947,000	841,396	105,604	
自主事業費			0		0	
管理費	11,922,000	0	11,922,000	11,810,898	111,102	
光熱水費	7,107,000	0	7,107,000	6,978,478	128,522	
電気料金	4,223,000		4,223,000	4,194,195	28,805	
ガス料金	2,060,000		2,060,000	1,975,970	84,030	
水道料金	824,000		824,000	808,313	15,687	
清掃費	1,132,000		1,132,000	1,315,122	183,122	定期清掃費
修繕費	618,000		618,000	393,781	224,219	5件
機械警備費	237,000		237,000	280,104	43,104	
設備保全費	2,828,000		2,828,000	2,843,413	15,413	
空調衛生設備保守	1,203,000		1,203,000	1,133,437	69,563	
消防設備保守	100,000		100,000	112,068	12,068	
電気設備保守	389,000		389,000	274,560	114,440	電気工作物・自動ドア・エレベーター保守
害虫駆除清掃保守	36,000		36,000	36,608	608	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	1,100,000		1,100,000	1,286,740	186,740	植木剪定、web・ホームページ・Wifi・ゴミルート
共益費			0		0	
公租公課	2,500,000	0	2,500,000	2,500,000	0	
事業所税	0		0		0	
消費税	2,500,000		2,500,000	2,500,000	0	
印紙税	0		0		0	
その他（ ）	0		0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	2,767,000	0	2,767,000	2,767,000	0	
本部分	2,767,000		2,767,000	2,767,000	0	労務・経理等の本部事務経費
当該施設分	0		0		0	
二一ス対応費	1,100,000		1,100,000	1,231,963	131,963	
支出合計	44,301,000	0	44,301,000	43,691,836	609,164	
差引	0	0	0	1,715,727	1,715,727	

自主事業費収入	447,000		447,000	402,800		
自主事業費支出	947,000		947,000	841,396		
自主事業収支	500,000		500,000	438,596		
管理許可・目的外使用許可収入	367,000		367,000	445,706		
管理許可・目的外使用許可支出	37,000		37,000	40,920		
管理許可・目的外使用許可収支	330,000		330,000	404,786		

令和6年度 ニーズ対応費使途一覧

	実 施 内 容	金 額 (円)	備 考
1	神奈川新聞 12ヶ月分	42,000	ロビー配架 (@¥3,500*12ヶ月)
2	AED パッケージサービス	64,680	図書室配置 (@¥5,390*12ヶ月)
3	wifiアクセスポイント*2 保守	77,880	中会議室 (@¥4,840*2ヶ月) 2階廊下に設置 (@¥6,820*10ヶ月)
4	書籍184冊	308,458	図書室 一般 153 冊 児童 31 冊 雑誌年間5 誌
5	花苗・肥料・園芸資材	8,436	中庭
6	ブックカバーフィルム	10,780	図書室
7	透明ブックカバー	644	図書室
8	ガス炊飯器2台	37,900	料理室
9	三角コーナー	440	料理室
10	野庭ふれあいまつり	322,297	
11	ピアノ調律代	12,100	音楽室
12	ワンタッチ式スライドフック	8,440	体育室
13	卓球台 支柱間ネット 他	171,473	体育室
14	オセロ石	915	娯楽コーナー
	(以下余白)		
合 計		1,065,528	

令和6年度 自主事業報告(1)

募集対象	事業名 (教室名)	開催時期	開催回数	参加人数 (人)	延参加人数 (人)	自主事業経費			1人当たり参加費		講師謝金		備考
						委託料 支出総額 (円)	参加者 負担総額 (円)	総経費 (円)	徴収の有無	参加費用 (円)	1回 講師当り (円)	1教室 講師謝金額 (円)	
一般	元料理長から学ぶ 「本格中華料理」教室 春	4月	1	24	24	5,906	28,800	34,706	有	1,200	6,000	12,000	国内旅行傷害保険加入
一般	女性健康マージャン教室 (初級編)	4月～9月	10	16	160	4,550	64,000	68,550	有	4,000	6,800	68,000	
一般	生活に役立つ「紐の結び方」講座	5月	1	9	9	3,500	4,500	8,000	有	500	8,000	8,000	住まいの学習館・修繕学校
50歳以上	シニアのためのスマホ活用教室	5月～7月	4	19	71	5,000	19,000	24,000	有	1,000	6,000	24,000	
50歳以上	ゆるゆる楽ちんヨガ教室	5月～7月	5	14	63	9,000	21,000	30,000	有	1,500	6,000	30,000	
一般	スクラップブックングでアルバムづくり	6月	2	7	14	9,200	7,000	16,200	有	1,000	6,000	12,000	
一般	男の料理教室 夏「手打ちラーメン」	6月	1	6	6	9,006	6,000	15,006	有	1,000	7,500	7,500	国内旅行傷害保険加入 助手1名
どなたでも	七夕まつり	7月	7日間	105	105	4,130	0	4,130	無	0	0	0	
小学生 小3以下保護者	磁石で動く! おもしろ工作教室	7月	1	10	10	4,555	5,000	9,555	有	500	6,000	6,000	国内旅行傷害保険加入
小学生 小3以下保護者	夏休み親子パンづくり教室	7月	1	7	7	15,113	3,500	18,613	有	500	6,000	6,000	国内旅行傷害保険加入
40歳以上	懇親 卓球大会	8月	1	96	96	16,280	48,000	64,280	有	500	0	0	施設入場者の傷害危険担保 契約加入
小学生 小3以下保護者	一日こども捜査官! 夏休み科学捜査体験	8月	1	7	7	11,649	4,900	16,549	有	700	6,000	6,000	国内旅行傷害保険加入
小学生 小3以下保護者	夏休みの物づくり 自分だけのミニ絵本	8月	1	6	6	8,011	3,000	11,011	有	500	7,000	7,000	国内旅行傷害保険加入
一般	クラフトバンドでつくるお買い物かご	9月	2	13	26	11,901	26,000	37,901	有	2,000	6,000	12,000	
一般	野庭芸芸会	9月	1	36	36	13,226	0	13,226	無	0	6,613	13,226	
どなたでも	ふれあいまつり工作コーナー	10月	1	120	120	13,090	0	13,090		0	11,000	11,000	
年長(5歳以上) ～小学3	放課後のキッズダンス	10月	6	15	90	33,541	22,500	56,041	有	1,500	講師6000 助手3000	54,000	国内旅行傷害保険加入
一般	ゆるめて楽ちんストレッチ	10月～12月	6	15	84	6,000	30,000	36,000	有	2,000	6,000	36,000	

令和6年度 自主事業報告(2)

募集対象	事業名 (教室名)	開催時期	開催回数	参加人数 (人)	延参加人数 (人)	自主事業経費			1人当り参加費		講師謝金		備考 (共催団体・その他)
						委託料 支出総額 (円)	参加者 負担総額 (円)	総経費 (円)	徴収の 有無	参加 費用 (円)	1回 1講師当り (円)	1教室 講師謝金額 (円)	
一般	元料理長から学ぶ 「本格中華料理」教室 冬	11月	1	23	23	15,149	27,600	42,749	有	1,200	6,000	12,000	国内旅行傷害保険加入
どなたでも	ダンスフェスタin野庭Autumn	11月	1	335	335	50,438	0	50,438	無	0	10,000	10,000	
一般	健康ウォーク港南を流れる川沿いの歴史散策	11月～12月	3	10	24	8,029	15,000	23,029	有	1,500	5,000	15,000	国内旅行傷害保険加入
一般	太極拳で健康な体づくり	11月～12月	4	9	36	22,500	13,500	36,000	有	1,500	講師24000 助手12000	36,000	
小学生(低学年 保護者同伴)	親子でクリスマススケキ作り	12月	1	8	8	19,522	8,000	27,522	有	1,000	6,000	6,000	国内旅行傷害保険加入
	冬だ!男の料理教室「本格手打ちうどん」	12月	1	5	5	6,781	5,000	11,781	有	1,000	6,000	6,000	国内旅行傷害保険加入
一般	シティガイドウォーク	12月	1	8	8	2,149	4,000	6,149	有	500	4,000	4,000	国内旅行傷害保険加入
一般	ひばりエクササイズで健康づくり	12月	1	11	11	0	0	0	無	0	0	0	港南区民利用活動支援センター街のアドバイザー体験会
幼児	親子ふれあいわくわく教室	1月	1	5	5	8,797	500	9,297	有	100	2,000	6,000	国内旅行傷害保険加入
一般	野庭演芸会	1月	1	28	28	13,226	0	13,226	無	0	6,613	13,226	
一般	大人のランチ&スイーツ	1月～3月	4	9	36	49,645	36,000	85,645	有	4,000	6,000	24,000	
一般	ふれあいコンサート	2月	1	77	77	22,977	0	22,977	無	0		22,046	ひまわりの郷、野庭すずかけコミュニティハウス合同事業
一般	ミニシアター	3月	1	40	40	35,725	0	35,725	無	0	0	0	

令和6年度 横浜市野庭地区センター 自主事業 写真集



女性健康マージャン教室



生活に役立つ「紐の結び方」



スクラップブッキングでアルバム作り



自分だけのミニ絵本作り



懇親 卓球大会



クラフトバンドで小物づくり



ゆるめて楽ちんストレッチ



放課後のキッズダンス



男の料理 手打ちうどん



太極拳で健康な体づくり



本格中華料理教室



ひばりエクササイズ



親子ふれあいわくわく教室



野庭演芸会 冬

野庭演芸会



ミニシアター in 野庭

(様式7)

令和6年度 維持管理・保守点検 実績状況(1)

施設名 横浜市野庭地区センター

No.	実施年月日	実施内容	業者名	点検結果等	対応状況
1	R6年 4月16日	設備総合巡視	(株)ハマ・メンテ	[屋上] 目地棒劣化、上がり	経過観察
2				[1階玄関] 天井ボード破損	経過観察(応急措置済)
3				[2階 男子シャワー室] 入口取っ手×1破損	経過観察
4				[屋上 冷却塔]本体タンク下部、給水管フランジ部から漏水少々	経過観察
5	R6年 5月7日	設備総合巡視	(株)ハマ・メンテ	[屋上] 目地棒劣化、上がり	経過観察
6				[1階玄関] 天井ボード破損	経過観察(応急措置済)
7				[2階 男子シャワー室] 入口取っ手×1破損	経過観察
8				[屋上 冷却塔]本体タンク下部、給水管フランジ部から漏水少々	経過観察
9	R6年 6月4日	設備総合巡視	(株)ハマ・メンテ	[屋上] 目地棒劣化、上がり	経過観察
10				[1階玄関] 天井ボード破損	経過観察(応急措置済)
11				[2階 男子シャワー室] 入口取っ手×1破損	経過観察
12				[屋上 冷却塔]本体タンク下部、給水管フランジ部から漏水少々	経過観察
13	R6年 7月9日	設備総合巡視	(株)ハマ・メンテ	[屋上] 目地棒劣化、上がり	経過観察
14				[1階玄関] 天井ボード破損	経過観察(応急措置済)
15				[2階 男子シャワー室] 入口取っ手×1破損	経過観察
16				[屋上 冷却塔]本体タンク下部、給水管フランジ部から漏水少々	経過観察
17	R6年 8月6日	設備総合巡視	(株)ハマ・メンテ	[屋上] 目地棒劣化、上がり	経過観察
18				[1階玄関] 天井ボード破損	経過観察(応急措置済)
19				[2階 男子シャワー室] 入口取っ手×1破損	経過観察
20				[屋上 冷却塔]本体タンク下部、給水管フランジ部から漏水少々	経過観察

令和6年度 維持管理・保守点検 実績状況(2)

21	R6年 9月10日	設備総合巡視	(株)ハマ・メンテ	[屋上] 目地棒劣化、上がり	経過観察
22				[1階玄関] 天井ボード破損	経過観察(応急措置済)
23				[2階 男子シャワー室] 入口取っ手×1破損	経過観察
24				[屋上 冷却塔]本体タンク下部、給水管フランジ部から漏水少々	経過観察
25	R6年 10月8日	設備総合巡視	(株)ハマ・メンテ	[屋上] 目地棒劣化、上がり	経過観察
26				[2階玄関] 天井ボード破損	経過観察(応急措置済)
27				[2階 男子シャワー室] 入口取っ手×2破損	経過観察
28				[屋上 冷却塔]本体タンク下部、給水管フランジ部から漏水少々	経過観察
29	R6年 11月5日	設備総合巡視	(株)ハマ・メンテ	[屋上] 目地棒劣化、上がり	経過観察
30				[1階玄関] 天井ボード破損	経過観察(応急措置済)
31				[2階 男子シャワー室] 入口取っ手×1破損	経過観察
32				[屋上 冷却塔]本体タンク下部、給水管フランジ部から漏水少々	経過観察
33	R6年 12月10日	設備総合巡視	(株)ハマ・メンテ	[屋上] 目地棒劣化、上がり	経過観察
34				[1階玄関] 天井ボード破損	経過観察(応急措置済)
35				[2階 男子シャワー室] 入口取っ手×1破損	経過観察
36				[屋上 冷却塔]本体タンク下部、給水管フランジ部から漏水少々	経過観察
37	R7年 1月7日	設備総合巡視	(株)ハマ・メンテ	[屋上] 目地棒劣化、上がり	経過観察
38				[1階玄関] 天井ボード破損	経過観察(応急措置済)
39				[2階 男子シャワー室] 入口取っ手×1破損	経過観察
40				[屋上 冷却塔]本体タンク下部、給水管フランジ部から漏水少々	経過観察

令和6年度 維持管理・保守点検 実績状況(3)

41	R7年 2月4日	設備総合巡視	(株)ハマ・メンテ	[屋上] 目地棒劣化、上がり	経過観察
42				[1階玄関] 天井ボード破損	経過観察(応急措置済)
43				[2階 男子シャワー室] 入口取っ手×1破損	経過観察
44				[屋上 冷却塔]本体タンク下部、給水管フランジ部から漏水少々	経過観察
45	R7年 3月4日	設備総合巡視	(株)ハマ・メンテ	[屋上] 目地棒劣化、上がり	経過観察
46				[1階玄関] 天井ボード破損	経過観察(応急措置済)
47				[2階 男子シャワー室] 入口取っ手×1破損	経過観察
48				[屋上 冷却塔]本体タンク下部、給水管フランジ部から漏水少々	経過観察

(様式 8)

令和 6 年度 委託内容一覧(1)

施設名 横浜市野庭地区センター

NO	委託期間	委託内容	金 額(円)	業 者 名
1	令和 6 年 4 月 1 日) 令和 7 年 3 月 31 日	清掃 (定期清掃)	937,200	株式会社 トップランド コーポレーション
2	令和 6 年 4 月 1 日) 令和 7 年 3 月 31 日	清掃 (グリストラップ清掃、受水槽 清掃及びガラス窓清掃)	377,921	株式会社 トップランド コーポレーション
3	令和 6 年 4 月 1 日) 令和 7 年 3 月 31 日	機械警備	280,104	セコム 株式会社
4	令和 6 年 4 月 1 日) 令和 7 年 3 月 31 日	設備巡視点検	101,376	株式会社 ハマメンテ
5	令和 6 年 4 月 1 日) 令和 7 年 3 月 31 日	冷暖房機器保守・点検 冷却塔等水質管理	1,101,184	株式会社 セントラル設備 テクニカ
6	令和 6 年 4 月 1 日) 令和 7 年 3 月 31 日	冷温水機ばい煙濃度測定	161,920	株式会社 トップランド コーポレーション
7	令和 6 年 4 月 1 日) 令和 7 年 3 月 31 日	消防用設備点検	99,968	東宝防災 株式会社
8	令和 6 年 4 月 1 日) 令和 7 年 3 月 31 日	電気工作物保安全管理	114,048	株式会社 Denki.U
9	令和 6 年 4 月 1 日) 令和 7 年 3 月 31 日	昇降機点検	190,080	日本オーチス・エレ ベータ株式会社
10	令和 6 年 4 月 1 日) 令和 7 年 3 月 31 日	その他保全 ウォータークーラー点検等	24,200	株式会社 トップランド コーポレーション

(様式 8)

令和 6 年度 委託内容一覧(2)

施設名 横浜市野庭地区センター

NO	委託期間	委託内容	金 額(円)	業 者 名
11	令和 5 年 4 月 1 日) 令和 6 年 3 月 31 日	害虫駆除	36,608	有限会社 ナカマル商会
12	令和 5 年 4 月 1 日) 令和 6 年 3 月 31 日	植栽剪定等	271,040	有限会社 クロス工房メイク
13	令和 5 年 4 月 1 日) 令和 6 年 3 月 31 日	自動ドア点検	84,480	株式会社 ハマメンテ
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				

(様式9)

令和6年度 修繕一覧

施設名 横浜市野庭地区センター

No.	修繕年月日	修 繕 箇 所	金 額	業 者 名
1	R6年6月10日	3階和室(梅)ファンコイル3方弁 駆動部交換修理	165,000 円	(株)セントラル設備テクニカ
2	R6年7月12日	屋上冷却塔内ストレーナ交換	55,000 円	(株)セントラル設備テクニカ
3	R6年12月13日	屋上膨張水槽補給水管漏水調査	16,500 円	(株)セントラル設備テクニカ
4	R7年1月16日	屋上膨張水槽補給水管漏水修理	154,000 円	(株)セントラル設備テクニカ
5	R7年2月3日	電気錠修理	665,500円 (区予算執行)	株式会社アート
6	R7年2月4日	体育館器具庫LED化	150,000円 (区予算執行)	(有)フタカタ電気
7				
8				
9				
10				
11				
12				

令和6年度 備品一覧

施設名 横浜市野庭地区センター

No.	品 名	形状・その他	単 価	購 入 数	購入年月日	廃 棄 数	廃棄年月日	増 減
1								
2								
3	該 当 な し							
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								

令和6年度 苦情対応状況報告

No.	年月日	内容	対応結果	対応者
1				
2				
3		該当なし		
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

令和6年度 サービス向上及び経費節減努力事項報告

施設名 横浜市野庭地区センター

No.	実施年月日	内 容	効 果
1	R6.4.16	春の装飾 季節を感じる地区センターづくりの一環として、2階のショーケースに春の装飾をした。	子どもたちを含め来館者が季節感を感じ利用者同士、スタッフとの会話も弾んでいた。
2	R6.4.25	デジタルサイネージによる施設案内 古いPCをデジタルサイネージとして再利用し、各部屋の案内や自主事業のご案内などを表示した。	これまで紙やホームページでしか見られなかった部屋の内容をPCで見られるようになり、自主事業の案内も利用者が立ち止まって見るようになった。
3	R6.4.26	下野庭小学校2年生街探検受け入れ	地区センターの館内を街探検の場として提供し、下野庭小学校の教育活動に協力することができた。
4	R6.5.10	Instagramに予約システムの利用方法を掲載し、活用できるよう案内した。	システム導入して5年目に入るが、今だに使っていない利用団体も多い。関心を持ってもらい利用のハードルを下げる事ができた。
5	R6.5.10	廊下ギャラリーのリニューアル コロナ以前に行われていたロビー・廊下展示を3階に「廊下ギャラリー」としてリニューアルし、絵画などの展示している。	自主事業の認知度に課題があったため自主事業ギャラリーとして開始。利用者が立ち止まってみようになり、各サークルの作品展示の申請も複数きている。
6	R6.6.1	InstagramにWEBを使った抽選エントリーの方法を掲載し、来館しなくてもエントリーできる方法を伝えた。	少数であるが、抽選エントリーに関する問い合わせもいただき、引き続きお知らせすることで、システムを使える人が増える実感があった。
7	R6.6.1	梅雨の装飾 季節を感じる地区センターづくりの一環として、2階のショーケースに梅雨の装飾をした。子どもスペースも装飾した。	子どもたちを含め来館者が季節感を感じ利用者同士、スタッフとの会話も弾んでいた。
8	R6.6.7	関東学院のびのびのば園から、日頃の感謝の気持ちとして届けていただいた花束をロビーに飾った。また、そのことをInstagramに掲載した。	近隣の施設と連携し、園児の家庭から持ち寄った花束を飾ることで、ロビーが華やいだ雰囲気となり、来館者に喜んでいただいた。
9	R6.6.14	中庭の整備 40鉢の花の植え付けを行い、中庭のプランターを整備した。	2階3階の利用者が通る廊下に面した中庭の花を入れ替えることで、利用者の心が和み、気持ちよく利用できるようになった。
10	R6.6.28	バドミントン支柱間ネットの購入 バドミントンのコートとコートの間にもネットを張りより多くの方がプレイを楽しめるためのネットを購入して貸し出しを始めた。	利用者アンケートでも要望があったものなので、大勢で利用する団体から喜ばれています。

令和6年度 サービス向上及び経費節減努力事項報告

施設名 横浜市野庭地区センター

No.	実施年月日	内 容	効 果
11	R6.7.1	七夕飾り 季節を感じる地区センターづくりの一環として、笹竹を設置して、色紙などで飾り付け、短冊を用意して来館者に提供した。	来館者が思い思いに願い事を書き、子供たちも含め季節行事を楽しむことができた。
12	R6.7.21	オリンピックの開催に合わせてロビーにテレビを設置した。音を小さくして字幕で見られるようにした。	開催地がパリであり、中継は夜間が多かったが、来館された方に雰囲気を感じてもらえる事ができた。
13	R6.8.15	季節を感じる地区センターづくりの一環として、2階のショーケースに、スイカや朝顔、団扇、花火など夏の装飾をした。	子どもたちを含め来館者が季節感を感じ利用者同士、スタッフとの会話も弾んでいた。
14	R6.9.15	季節を感じる地区センターづくりの一環として、2階のショーケースに、月見、ススキ、トンボなど季節の装飾をしました。	子どもたちを含め来館者が季節感を感じ利用者同士、スタッフとの会話も弾んでいた。
15	R6.9.20	しおりの配布 併設の野庭地域ケアプラザのデイサービスの利用者が作成したしおりを配布しました。	外国の切手などを使ったしおりは、大変評判がよく、図書コーナーの利用者に限らず、持ち帰られています。
16	R6.9.30	季節を感じる地区センターづくりの一環として、2階のショーケースに、ハロウィーンの装飾をしました。	子どもたちを含め来館者が季節感を感じ利用者同士、スタッフとの会話も弾んでいた。
17	R6.11.15	季節を感じる地区センターづくりの一環として、2階のショーケースに、秋の装飾をしました。	来館者された方々が栗や紅葉などの装飾を見て秋の雰囲気を感じ、利用者同士、スタッフとの会話も弾んでいた。
18	R6.11.15	「職業体験」として丸山台中学校の2年生を2名受け入れ、当館のスタッフの仕事を体験してもらいました。	地区センターに対する理解を深めるとともに、仕事に対する責任感などについて学ぶことができた。
19	R6.11.19	中庭の花壇の花苗が納入され、その後入替を行った。	中庭に花が多く置かれ、中庭に目を向ける利用者が増えた。
20	R6.11.24	区役所から提供されたシクラメンの鉢を受付やロビーに配置した。	きれいに咲く花を配置することで、ご利用者に賑わいとくつろぎの空間を提供することができた。
21	R6.11.26	クリスマスツリーを2階のエレベーターホールに展示した。	小さい子供たちが、ツリーを見上げたり、プレゼントの箱に触ったりして年末の雰囲気を楽しんでいた。
22	R6.11.26	季節を感じる地区センターづくりの一環として、子どもスペースに、雪だるまやクリスマスツリーの装飾をしました。	クリスマスツリーと相まって年末の楽しい雰囲気を味わうことができた。

(様式12)

令和6年度 サービス向上及び経費節減努力事項報告

施設名 横浜市野庭地区センター

No.	実施年月日	内 容	効 果
23	R6.12.5	体育室のバドミントンのネットを張る支柱用スライドフックの抑えが緩くなってしまったので、購入し入れ替えを行った。	ネットが緩まなくなり、快適にプレーが楽しめるようになった。
24	R6.12.21	年末年始の休館時期に本の貸し出し冊数を一人4冊から6冊に変更した。	長期間図書サービスが利用できない年末年始の休館時期にたくさんの本が借りられると好評です。
25	R6.12.22	体育室が冬の時期に滑りやすいので、体育室内に雑巾をかごに入れて用意し、すべり防止に役立ててもらうことにした。	受付に依頼する利用者の手間が省け、自主的にご利用いただけるようになった。
26	R6.12.23	3階音楽室のピアノの調律を行った。	利用者が良好な状態でピアノを楽しめるようになった。
27	R7.1	ロビーにWEB予約用のPC端末を設置	館内で窓口だけでなくWEBでの予約ができるようになった。
28	R7.1.7	古いPCを利用して図書や館内案内などのデジタルサイネージを設置。	利用者が地区センターに関する様々な情報を得やすくなった。
29	R7.2	節分の装飾 季節を感じる地区センターづくりの一環として、2階のショーケースに装飾した。	来館者が季節行事をあじわうことができた。
30	R7.2.3	電気錠修理 火災の際などに避難経路を確保する電気錠を修理した。	利用者の安全性を向上させることができた。
31	R7.2~3	ひなまつりの装飾 季節を感じる地区センターづくりの一環として、2階のショーケースに装飾した。	子ども達を含め、来館者がひな祭りの雰囲気を楽しんだ。
32			
33			
34			

運営委員会開催状況

開催日時	令和6年5月10日(木)午後1時30分～2時45分
会場	野庭地区センター 和室
出席者	運営委員会委員[出席5名] 欠席5名(うち2名委任状提出) 一般社団法人 こうなん区民利用施設協会 事務局長 地区センター館長 副館長[2名]
議 題	I 運営委員会委員の選任等 II 議事 1 令和5年度事業報告 ・利用状況、自主事業の実施状況、 ・会議、研修等の開催(実施)状況、 ・サービス向上及び経費節減努力事項、修繕 ・収支報告等、野庭ふれあいまつり 2 令和6年度事業計画(案) ・自主事業の実施計画、 ・会議・研修等の開催(実施)予定、事業費収支予算、野庭ふれあいまつり 3 その他 ・利用者アンケート結果報告など
意見等	I について 委員選任のうち、会長、副会長について互選された。また、総務も委嘱された。 II の1について ・圧力鍋破裂事故の原因は何か(→鍋が古かった点、豆の量が多かった点が関係あると思われます。)それらの点は確認して実施してほしい。 ・レジャー保険はどうなっているか。(→加入していたがレジャー保険では補償が十分ではないので、今後は、個別の事業で保険をかけることに変えました。) ・収入とニーズ費の差額はどうなっているか。(→収入のうち1/3をニーズ費としています。残りは運営費として活用します。) ・体育室が半年工事だったにも関わらず、利用者が大幅に減っていないというのは、良かったのではないかと。野庭地区センターの体育室は使いやすい。 2について ・綱島の地区センターの中庭で育苗をしていると聞くが当館ではできないか。(→調べて来年度の事業の企画時に検討します。) ・スマホ講座は、区民活動支援センターの講師を活用できないか。(→今回の講座で活用しています。) ※原案承認

利用者会議開催状況

日 程	令和6年3月15日(金) 午後1時30分～2時30分
場 所	野庭地区センター3階 中小会議室
出席者	館長、副館長(2名) センター利用団体(文化系、スポーツ系)及び個人利用者 計 14団体13名
【議 題】	地区センターの運営について (1) 利用状況について (2) 利用者アンケートについて (3) 令和6年度「野庭ふれあいまつり」について その他 ○自主事業(令和5年度報告、令和6年度計画)
【意見等】	・体育室の天井工事で、使用できない期間、他館を利用してきた。他館と比較して野庭TCは大変良い。今後も維持して行ってほしい。 部屋の掃除をしていない団体(利用者)がいるようで汚れていることがある。部屋利用のルールを再周知してほしい ・20日の空部屋予約は、WEB優先ですか?(→電話優先です。20日が休館日の時のみWEBが優先となっています。) ・子どもスペースを体育室利用団体の活動前ストレッチ場所として利用できないか→子どもスペースは、くつを脱いでのびのびと小学生が遊べるスペースで、評判の良い場所です。小学生がいるときは、専用とさせていただきます。学校がある日の午前中など小学生が来館する可能性がない時間にどうするかは検討させていただきます。

令和6年度 利用者アンケート集計

施設名 横浜市野庭地区センター

利用者アンケート集計結果

◆実施期間 令和7年2月1日～2月28日
◆回答者数 947人 (男188人 女751人 回答なし1人)

1 年齢等について

① 中学生	2
② 高校生	3
③ その他の学生	4
④ 20歳以下	7
⑤ 21～40歳	39
⑥ 41～64歳	230
⑦ 65歳以上	662

2 日頃の利用方法について

① 団体	877
① 小会議室	200
② 中会議室	184
③ 和室	90
④ 工芸室	154
⑤ 料理室	37
⑥ 音楽室	89
⑦ 体育室	418
② 個人	98
① 図書コーナー	30
② プレイルーム	3
③ ロビー	9
④ グループ室	12
⑤ 娯楽コーナー	5
⑥ 体育室	37
⑦ こどもスペース	1
⑧ その他	0

※複数回答有り

6 施設内設備や備品についてどのようにお感じですか

① 満足	277
② ほぼ満足	470
③ 普通	195
④ やや不満	12
⑤ 不満	5

8 自主事業を開催していることをご存知ですか

①	はい	544
内訳	参加したことがある	273
	参加したことはない	281
	家族が参加	15
②	いいえ	316

10 センターだよりが発行されているのをご存じですか

① 知っている	384
② 知らない	519

13-1 部屋予約システム導入で便利になった

① はい	531
② いいえ	63

3 利用頻度 (1ヶ月平均)

① 0～1回	343
② 2～4回	479
③ 5回以上	128

4 利用に関して良く見る情報媒体は何ですか

① 施設のHP	291
② センターだより	86
③ 広報誌	150
④ チラシ	13
⑤ 紹介	86
⑥ 施設掲示板	181
⑦ 自治会町内会 掲示板・回覧板	63
⑧ その他	39

※複数回答有り

5 施設内の雰囲気はどうですか

① 非常に良い	294
② 良い	521
③ 普通	134
④ 悪い	0
⑤ 非常に悪い	0

7 職員スタッフについてどのようにお感じですか

① 非常に良い	398
② 良い	454
③ 普通	104
④ 悪い	0
⑤ 非常に悪い	0

9 利用者会議をご存知ですか

①	はい	408
内 訳	殆ど毎回出席	26
	出席したことがある	104
	一度もない	285
②	いいえ	482

11 ホームページをご覧になったことがありますか

① はい	367
② いいえ	545

13-2 部屋予約システムは使いやすい

① はい	477
② いいえ	61

職員研修の実施実績(1)

施設名 横浜市野庭地区センター

第1回職員研修

日 程	令和6年4月15日(月) 9:30~12:00
場 所	野庭地区センター3階 中小会議室
出席者	館長、副館長(2名)、スタッフ(14名)
【議 題】	1. 野庭地区センターについて (1) 管理運営等 (2) 令和5年度利用状況 (3) 令和5年度アンケートから (4) 令和6年度自主事業予定 2. 個人情報保護について(協会の「方針」、「個人情報保護取扱い10か条」) 3. 人権研修(性別記載に関する新聞記事とビデオ視聴) 4. 意見交換(業務の改善について) 5. その他
【意見等】	1. 野庭地区センターについて ・管理運営全般について説明があり、「指定管理者制度」や施設協会の経営理念等を再確認できた。 ・利用者アンケートについて、職員・スタッフの印象が、非常に良いと良いで89.7%だったとのことで良かった。 2. 研修等 ・こうなん区民利用施設協会の個人情報保護方針と個人情報保護取扱い10か条について再確認できた。 ・人権については、4月から性別記載を求めないことになったので、新聞と動画で理解を深めることができた。

施設名 横浜市野庭地区センター

令和6年度 港南区区民利用施設等ネットワーク会議

日 程	令和6年6月6日(木) 14:00~ 16:30
場 所	港南区役所 6階 601・602会議室
出席者	区民利用施設等代表者29施設(28人) 港南区役所職員、こうなん区民利用施設協会職員等
【内 容】	2. 港南区地域振興課地域力推進担当 林課長挨拶 3. 参加者自己紹介 4. 令和5年度「学び」応援事業事例発表 5. 交流会・グループディスカッション 6. 港南区地域振興課からのお知らせ 上永谷駅前ケアプラザ・上永谷駅前コミュニティハウスからのお知らせ 区民活動支援センターからのお知らせ 7. 閉会
【意見等】	・日頃交流のない施設の代表者と情報交換することができて有意義でした。

職員研修の実施実績(2)

施設名 横浜市野庭地区センター

令和6年度施設管理者を対象とする出前研修

日 程	令和6年6月11日(火) 10:00~12:00
場 所	本牧地区センター
出席者	副館長
【議 題】	令和6年度施設管理者を対象とする出前研修 1 概要説明 ・予防保全の考え方(状態監視保全) ・研修の目的 ・研修室内(空調設備)・水回り(図解)についての点検ポイント確認 2 現場での説明(おおむね外回り→室内→打合せ室へ) 3 質疑応答など
【意見等】	・施設管理者点検について実地で学ぶことができた。 ・点検時の注意点やポイントが確認できた。

施設名 横浜市野庭地区センター

令和6年度「公共建築物の保全に関する研修」

日 程	令和6年7月26日(金) 13:15~16:35
場 所	技能文化会館 2階ホール
出席者	副館長
【議 題】	令和6年度「公共建築物の保全に関する研修」 1 省エネルギー化の推進(ESCO事業)について 2 長寿命化工事について 3 建築基準法第12条点検について 4 公共建築物劣化調査について 5 消防用設備等(特殊消防用設備等)の点検報告制度について 6 消防査察の結果と対応について 7 空調設備の維持管理 8 エレベーターの維持管理について
【意見等】	・公共建築物の保全に関して市の様々な取り組みを学ぶことができた。 ・市内の施設の老朽化が進み、早め早めに対策をしていかなければいけないことを再確認した。

職員研修の実施実績(3)

施設名 横浜市野庭地区センター

令和6年度 港南区「街のアドバイザー」交流会

日 程	令和6年6月18日(木) 13:00～ 16:00
場 所	港南区役所 6階 603会議室
出席者	若宮正子氏(ゲスト)、街のアドバイザー(40人) 港南区役所職員、こうなん区民利用施設協会職員等
【内 容】	1.開会のあいさつ 2.参加者自己紹介 3.若宮正子さん 講演会 4.交流タイム 5.閉会のあいさつ
【意見等】	・若宮正子さんの講演では、高齢者はもっと活動的になりなさいというメッセージをいただいた。 ・普段交流のない街のアドバイザーや他の施設の方と情報交換することができて有意義でした。

施設名 横浜市野庭地区センター

職員研修開催状況

日 程	令和6年8月19日(月) 9:30～12:00
場 所	野庭地区センター3階 中小会議室
出席者	館長、副館長(2名)、スタッフ(14名)、下野庭スポーツ会館スタッフ(4名、内容1のみ参加)
【内 容】	1.心肺蘇生法、AED緊急対応研修 講師:港南消防署野庭消防出張所地域担当村木氏 2.野庭ふれあいまつりについて (1)開催内容の確認について ・全体概要 ・イベント部門 ・作品展示部門・販売等 (2)物品購入・掲示など準備について(必要備品確認) (3)具体的な体制、従事業務の内容、ボランティアの確保
【意見等】	1.心肺蘇生法、AED緊急対応研修 ・心臓の位置が体の真ん中であり、左側に寄っていないことを再認識した。 ・心肺蘇生等の救急救命を実施できるように、参加者全員が、AED機器や訓練用マネキンを用いた救急救命訓練を実際に体験できたのが良かった。 ・救命活動に関する考え方も年々進歩改善しており、心臓マッサージのテンポについてや、人工呼吸は、やらない方向であるなどいろいろ発見があった。 ・AEDをするか判断が難しいと思っていたが、電気を流す前に適切かどうか機械が測定し、電気を流さない判断することがわかり少し安心した。

職員研修の実施実績(4)

施設名 横浜市野庭地区センター

令和6年度第1回野庭地区センター・野庭地域ケアプラザ合同消防訓練

日 程	令和6年12月13日(金) 8:00~8:45
場 所	野庭地区センター・野庭地域ケアプラザ 全館
出席者	館長、副館長(1)、スタッフ(7)
【議 題】 訓練内容	1 消防訓練 (1) 通報・連絡訓練 (出火覚知→消防署通報→非常用放送による周知) (2) 避難誘導訓練 (避難経路にそって非常口へ誘導→館外退館、パニック防止) (3) 初期消火訓練 (出火元へ急行し、消火活動) (4) 救護訓練 (負傷者に対する応急処置→氏名・負傷程度の記録→救護所設置) (5) 安全防護訓練 (残留者確認→防火シャッター閉鎖→排煙設備作動確認、非常持出物品搬出) ※ 今回は3階料理室で出火の想定で(1)(3)は、地区センターが実施。 2 野庭消防出張所地域担当村木氏による講評 ・通報はよくできた。火事か救急か聞かれるので、冷静に対応してほしい。 ・避難路に段差があった、避難階段でも転ぶことがあるので、声を出して誘導することが大切。掲示しておいても非常時には掲示を見ている暇はない。 3 水消火器の操作訓練 1台の水消火器で参加者が交代で消火器操作訓練を実施した。 今回は、水消火器以外に通常の消火器を持参していただき、黄色いピンのところがシールが貼ってあって水消火器と比べ力を入れないと使えないなど使い方などの説明があった。
【意見等】	・消火器が思ったより重かった。

令和 6 年度

横浜市野庭地区センター自己評価

指定管理者

一般社団法人こうなん区民利用施設協会

令和 6 年度 野庭地区センター目標設定・自己評価表

目標設定・自己評価全体版				
目標設定 の 視 点	計画内容及運営目標	計画内容及び運営目標に対する実績	今後の取組 (改善計画)	自己 評価
利 用 者 サ ー ビ ス	事業計画 (5)自主事業計画 身近な施設でダンスや エンターテイメント 等を楽しみたい (ダンスフェスタ、ふれあいコンサート、 演芸、ミニシアター)、健 康でいたい(太極拳、ヨガ 、健康ウォーキング、ストレッチ)、子 育て・育成したい(赤ちゃんと一緒に dance、キッズダンス、 親 子ふれあい教室)、人と交わりたい(女性健康マージャン、 料 理教室)など、地域のニーズに応えた自主事業を計画します。	毎年恒例の懇親卓球大会、ダンスフェ スタ、ふれあいコンサートなどの大規 模イベントを開催し、多くの皆様に楽し んでもらうことができました。また、「ス マホ活用講座」や「クラフトバンドで作 るお買い物かご」、「大人のためのラン チ&スイーツ」など新規企画に多くの 方々に参加いただき自主事業の認知 度も上がりました。	これから地域住民や利用者のニーズを適時的確 に捉え、新たな人との出会いの場としてのコミュニテイ 団体やサークル活動を創出するような自主事業を企画 提案していきます。 また、新しく興味を持ってもらえる分野の事業を開拓 し、魅力ある自主事業も展開していきます。	A
	自主事業から発展した活動サークルに対して、一定の期 間、施設の優先利用を認めることにより、サークルのさらなる 育成と事業拡大を図る。 ・ 新規分野の自主事業からのサークル化…2 団体程度	発展サークルは 2 団体。「女性健康マ ージャン」、「ゆるゆる楽ちんヨガ」の 2 事業をサークル化した。その後「ゆるゆ る楽ちんヨガ」は講師の事情で継続を 断念したが目標 2 団体は達成した。	今後も自主事業を通して、サークルの育成に努めま す。既存団体の講師になっている場合は新規だけでな く既存団体への合流も積極的に行っていきます。新規 分野での団体育成を視野に入れ、自主事業を計画し ていきます。	B
	(4)オ 利用者サービス向上の取組 利用者アンケート調査で、スタッフ対応満足度 85% 以上 を獲得する。	令和 6 年度利用者アンケートの集計 では、非常に良い、良いが合わせて 89.1%でした。	様々なチャネルを通じて、利用者ニーズを捉え、より 良いセンターの運営に繋げていきます。	A
	・“本のリサイクルコーナー”の運営と活用(古本市の開催) ・年度内に施設の一部で行っている Wi-Fi サービスの無料提 供を全部屋で行うようにする。 ・プレイルームの整備と利用促進	・本のリサイクル受入冊数 99 冊 ・ふれあい祭りで古本市開催(100 冊 以上) ・年度内に Wi-Fi サービスを拡充する ことはできなかった。	地域住民と地区センターとをつなぐ機会を創出し、地 域に溶け込む施設づくりを目指します。 引き続き Wi-Fi サービスの拡充を目指します。	A

	・WEB 予約システムの安定稼働・改善・普及 WEB 予約システムの PR をするとともに、利用者への適時の情報提供のため、メールアドレスの登録を推進します。	今年度は実質運用 5 年目ですが、大きな混乱もなく、また、安定して稼働しており、使いやすいシステムになっています。利用者アンケートでも、回答者の 89.4% が便利になったと答え、好評です。また、ロビーにパソコンを配置し、その場でエントリーや予約の入力ができるようにした。インスタグラムで、空室予約について「Web 予約の活用」を促しました。	引き続きシステムの改善を図るとともに、登録団体のうち、未だ、ネットでのエントリー、予約、メールアドレスの登録をしていない団体が多いので、周知の機会を増やし、システムの普及を図ります。メールアドレスの登録数の増を目指します。 A
	・活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等日頃から港南区民活動支援センターと連携を密にするとともに、生涯学習コーディネーターの資格を取得した職員が、地域においてプランチとしての機能を果たします。	港南区民活動支援センターと連携を図り、区民への情報提供に努めます。 館長が生涯学習コーディネーター資格を取得しています。	「街のアドバイザー」体験講座を実施し、港南区の人材育成や地域交流に貢献します。 B
	(3)イ 個人情報保護と緊急時対応の体制づくりと研修 ・実例に基づく個人情報保護研修の継続実施 ・AED 操作・心肺蘇生法講習をスタッフ全員が継続受講 ・発災時対応等の実務的な研修の実施 ・地震・風水害に対する日ごろの心構え等の研修の実施	・第1回は4月の休館日に全員が集合して研修を行うことができました。個人情報保護と人権についての研修を実施しました。(4/15) 第2回には、心肺蘇生法、AED 緊急対応研修を野庭消防出張所地域担当に講師を依頼し、実施しました。(8/19)	定期的かつ反復して研修を実施することにより、いざという時の職員・スタッフの対応能力のさらなる向上を図ります。 B
	(3)ウ 緊急時の体制と対応計画 子どもや高齢者、障がい者等をはじめとした利用者及び職員・スタッフの安全確保と迅速かつ的確な避難誘導等を重点取組項目とした実践的な避難訓練を、対処事案別に、ケアラザと合同で実施する(年2回程度)。	・野庭地域ケアラザとの合同消防訓練を実施(12/13、3/14)	防災に関するマニュアルにそって、各種研修や実地訓練等を通じて、反復して周知・徹底を図ります。また、実際に発災時を想定した実動訓練を行い、危機管理意識をさらに高めていきます。 B

業務運営 ①	感染症対応 感染から利用者及び職員を守るための対策 ・館内清掃・換気の実施 ・利用者の手指消毒・検温の協力依頼 ・館内掲示等で利用者にタイムリーで正しい情報の提供 (デジタルサイネージも活用) ・消毒液・マスク等必要な資材の整備	令和5年5月8日に新型コロナウイルスの扱いが2類から5類に移行して、市からの通知に従い、当館でも取り扱いを変更しましたが、引き続き感染防止に努めています。 ・マスクの着用、検温、消毒は利用者の任意にしています。	新型コロナウイルスがなくなっただけではなく、インフルエンザの流行などもあり、任意ではあるが、引き続き検温器や手指消毒用のアルコールを配置して、利用者及び職員の安全に努めています。	A		
	(4)イ 利用促進策 施設紹介や自主事業を積極的かつ効果的にPRして、部屋の稼働率とさらなる収益の向上を図る ・スタッフ引継時間を活用した情報共有の推進 ・健康増進関連の自主事業の展開 ・利用者数、稼働率目標 <table><tr><td>利用者数</td><td>80,000人</td></tr><tr><td>稼働率</td><td>50%</td></tr></table>	利用者数	80,000人		稼働率	50%
利用者数	80,000人					
稼働率	50%					
業務運営 ②	(5)自主事業計画	協会全体としての事業の見直しの中で、協会全体事業は中止した。	体験型事業については、各館の自主事業として行い、協会全体としての事業は、今後も行わない。	B		
	・協会傘下10館の「館たより」を通じて施設相互の情報を発信	毎月「センターだより」を作成し各館に配架の依頼をしました。また、「他館のたより」をロビーに配架しました。	当地区センターを知っていただくことにより、より幅広い多くのの方々にご来館いただき、利用者増につなげていきます。	B		
	(7)ウ 支出計画の考え方 単館単位から協会(指定管理者)傘下施設全体を一括発注することにより施設の維持管理費の縮減を図る。	契約事務の効率化と経費節減を図りました。	協会全体の施設管理経費のさらなる節減を図ります。	B		

職員育成	(3)イ 個人情報保護と緊急時対応の体制づくりと研修 スタッフ全員が、個人情報保護研修、AED 操作・心肺蘇生法講習、発災時等緊急時対応研修、ユニバーサル研修、コンプライアンス研修、人権研修を継続して受講し、認識をさらに深める。(再掲)	・第1回は4月の休館日に全員が集合して研修を行うことができました。個人情報保護と人権についての研修を実施しました。(4/15)第2回には、心肺蘇生法、AED 緊急対応研修を野庭消防出張所地域担当に講師を依頼し、実施しました。(8/19) (再掲)	定期的かつ反復して研修を実施することにより、いざという時の職員・スタッフの対応能力のさらなる向上を図ります。	A
	(4)エ 利用者ニーズの把握と運営への反映 日ごろから利用者の皆様とのコミュニケーションを深め、苦情対応報告が極力ないようにする。	運営委員会や「皆様の声(投書箱)」、利用者との日頃からのコミュニケーション等を通じて把握し、適切かつすみやかに対応しました。	地域住民、利用者との良好なコミュニケーションを維持し、利用しやすい地区センターづくりに活かします。	A
財 務	・引き続き節電に努めるとともに電気料金の圧縮を図る。 ・ゴミの減量化と分別を推進し、雑収入増を図る。	適切かつ効率的な利用を心がけ、節約に努めました。 電気料金 4,092,944 円 ゴミの減量化と分別 廃棄量 256.6kg(335.8kg) 資源化量 527.9kg(657.0kg) 資源化率 67.3 %(66.2%) ※()内は前年	電気料金が高騰しているため、引き続き、節減に取り組めます。 ゴミの減量化と分別資源化を推進していくための取組をします。	A
	(7)イ 増収策について ・稼働率 ・利用料収入 ともに、前年度実績を上回る。(再掲)	実績 ・利用料収入 3,082,580 円 (R5: 3,008,740 円) 前年比 102.5% 発展サークルを立上げ、空きコマの稼働率の促進を図りました。	限られた範囲の中でも、収入増につながる取組を進めます。 引き続き空きコマを利用した自主事業を企画し、その後の発展サークルによる利用を図り、稼働率を促進します。	B
	バトミントシヤトル等の物品販売、印刷やコピーサービス等による雑収入での増収を図る。	バドミントシヤトル等の物品販売、印刷やコピーサービスを行いました。	利用者の声に耳を傾け、ご利用者のニーズに即した増収策を展開していきます。	B

	(4)カ ニーズ対応費の使途について ・「図書希望カード」に寄せられた声を活かした新刊 図書の購入[1/3] ・「お客さまの声」ご意見箱に寄せられたご意見や利用者 ニーズ等に応えた備品、環境整備及び地区センター まつりの経費に充当[2/3]	*幅広いジャンルの蔵書購入 *センター内美化用品 ・花があふれる中庭花壇の整備 ・季節を感じる地区センターづくり	地区センターの魅力と使いやすさに資するセンター内の環境整備や備品更新を進めます。	B
その他利用者等の意見	(4)ア 設置理念を実現する運営内容 ・夏季（夏休み期間中）に、子ども向け事業を集中して開催し、子どもたちが安全で安心できる居場所づくりをすすめる。 ・職業体験や街探検、課外授業の受入等の交流事業を促進し、地域の人材や団体活動を活かした地域活性化につながるイベントを開催	・「磁石で動く!おもしろ工作教室」「夏休み親子パンづくり教室」「一日こども捜査官」「自分だけのミニ絵本」「放課後キッズダンス」「クリスマスケーキ作り」「親子ふれあいわくわく教室」など 7 件の子供向け事業を実施し、子どもたちが安全で安心できる居場所づくりをすすめた。	学校などの都合にあわせ実現可能な範囲で実施します。行う場合は、一過性の事業にならず、その後の来館や利用につながる機会となるよう、効果的に実施します。	B
	(4)エ 利用者ニーズの把握と運営への反映 日ごろから受付カウンターやスタッフに寄せられる声、「お客様の声」ご意見箱、利用者アンケート等に寄せられたご意見等を通じて、利用者のご意見ご要望を聴取し、施設運営に活かす。	運営委員会（書面開催）や「皆様の声（投書箱）」、利用者アンケートや利用者会議、利用者との日頃からのコミュニケーション等を通じて把握し、適切かつすみやかに対応しました。	ご利用者の声に真摯に耳を傾け、これらをスタッフ・職員間で共有し、施設運営や事業企画に、随時、活かしていきます。	B

《自己評価》 A:計画、目標を上回って実施 B:計画、目標を保持して実施 C:計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組(改善計画)欄に意見等に対する対応を記載